

2018年4月2日

株式会社日立ソリューションズ

取締役社長 星野 達朗

2018年度 日立ソリューションズ 入社式 社長メッセージ(抜粋) 「日立創業の精神」のもと、社会に貢献できる人財に

日立ソリューションズへの入社おめでとうございます。

本日、社会人の第一歩を踏み出される皆さんに、心がけていただきたい3つのことを話します。

一つ目は、日立の「企業理念」と「創業の精神」についてです。

日立では創業当時より、「優れた自主技術と製品の開発を通じて社会に貢献する」という企業理念のもと粘り強いさまざまな挑戦が継続されてきました。これを達成していくために必要とされたのが、「和」、「誠」、「開拓者精神」という三つの「日立創業の精神」です。

そして、日立ソリューションズは、この「日立創業の精神」をベースに「確かな技術と先進ソリューションの提供を通じて、お客様と地球社会の発展に貢献する」ということを企業理念として掲げています。

皆さんには この「企業理念」と「日立創業の精神」を身につけて、社会に貢献できる人財になってほしいと願っています

二つ目は、会社においても、個人においても「健全な成長の継続」が大切であるということです。

日本の1960年代は、前回の東京五輪開催へ向けて、社会インフラへの投資が活発で、そこから約20年は、高度経済成長の真っ只中にありました。

1990年代には、成長が鈍化する中で、過剰な投資を行った結果、バブル景気が弾けました。その後は、「失われた20年」と呼ばれ、経済界を取り巻く環境は極めて厳しい時期が続きました。

ただ、ここ数年で経済界も明るさを取り戻しており、それらを牽引しているのは、しっかりと利益を出して、成長を継続させている企業です。これらの企業に共通することは、特徴のある強みを十分に生かして、国内の事業基盤をしっかりと築き上げて、グローバルに挑戦していることです。

皆さんにも健全な成長を実現させる人財になってもらうことを期待しており、そのためには、「前向きな気持ち」と、「健康な体」を維持し続ける必要があります。会社としても環境整備に努めていきます。その上で、スキルアップして、早期に社会に貢献できる人財へと成長されることを願っています。

三つ目は、「基本と正道の徹底」です

コンプライアンスとは、企業がルールに従って、公正・公平に業務を遂行していくことです。各種法令を遵守するだけではなく、日立グループや各職場で定められている社内規範、さらには道徳や倫理、マナーなど、すべて守りぬくことです。

ひとたび企業がコンプライアンスに背いた行為をしてしまうと世の中からの信頼は失墜し、一度失ってしまった信頼を取り戻すことは、容易ではありません。「損得ではなく善悪」の観点で物事を判断することが大切で、私たち一人ひとりが高い倫理観を持って、活動することが求められています。

公私の区別はなく「日立ソリューションズの一員」ということを、常に意識した行動に努めてほしいと思います。

最後に、皆さんが明るく、元気良く成長されて社会と日立ソリューションズに貢献されることを祈念しています。皆さん、一緒に挑戦していきましょう。

<報道機関からのお問い合わせ先>

担当部署:経営企画本部 広報・宣伝部

担当者: 安藤、廣納(ひろのう)

Tel:03-5479-5013 Fax:03-5780-6455 E-mail:koho@hitachi-solutions.com

